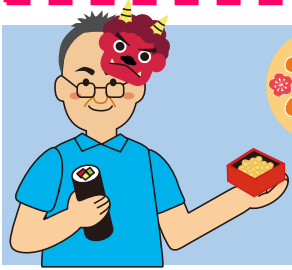


今年インフルエンザが大流行しています。年明けから大変な思いをされたご家庭も多かったのではないのでしょうか。受験生がおられ落ち着かない日々をお過ごし親御さんもいらっしやるでしょう。寒い日々はまだまだ続きますが皆さんに温かい春が来ることを祈ります。花粉症の季節でもありますね。アレルギーの定期処方予約の必要はありません。大人の花粉症も対応可能です。院長 池澤 滋

感染症情報 12/19~1/22	前回	今回
アデノウイルス	2	2
溶連菌感染症	2	3
感染性胃腸炎	69	81
水痘(水ぼうそう)	0	2
手足口病	19	7
RSウイルス	3	23
突発性発疹	7	4
りんご病	0	0
ヘルパンギーナ	0	0
咽頭結膜炎(アデノ)	0	4
ヒトメタニュー	5	8
インフルエンザA	0	59
おたふく風邪	0	0



住所:合志市野々島 2461  
(ユーバレス弁天 北側)  
TEL:096-242-6633  
診療時間:9:00~14:00~18:00  
休診日:木曜・土曜午後・日曜祝  
URL:<http://www.ikezawa.org/>



### ケンボウヨウガイソウ 犬吠様咳嗽

「ご主人がお医者さんなら、子どもが病気をしても安心ね」子どもが幼稚園の頃、ママ友によくそう言われたが当時研修医だった夫は夜勤のアルバイトで外泊が多く、ここぞと言う時にいない事も多かった。長女が2歳の時、家の中でおもちゃのパトカーに跨り、勢いよくひっくり返った時の頭部流血事件。長男が3歳の時、ハサミで何でもかんでもチョコキチョコキしながら自分の小指の先までチョコキンしたチョコキン流血事件。長女が大学病院で後頭部を縫った時も、長男を抱っこして皮膚科へ走った時も、私はひとりだった。看護師だから平気！なんてことはない。我が子が血を流せば、私は普通の母親となり冷静さを失った。忘れられない病気の一つに末っ子のクループ症候群がある。クループの咳は夜中に突然始まった。ケンケンというちょっと変な咳で教科書には「犬ぼうよう咳嗽[ケンボウヨウガイソウ]」とある。オットセイの鳴き声のような、おじさんの咳のような聞きなれない変な咳…。このクループは「なるひーはなる」のも特徴で3人の我が子の中、末っ子の娘だけがクループを繰り返した。夜中に「ケン」と聞くと「また始まった！」という感じ。クループの咳は本人も勿論きついだらうし、一刻も早くこの咳を鎮めてあげたい、そんな聞くに耐え難い咳がクループだ。夫の当直の晩を狙うかのように、心細い夜、末娘のクループは始まったものだ。



### 実話

### 「初詣はほんぶくじ？」

新年早々の、姉と私のリアルな会話をノンフィクションでお届けします(笑)

4コマまんが  
作・絵  
ちえこ&もみこ

当院ではクループの咳の場合「※一回分のセレスタミンシロップを飲みきらずに取っておいて、また夜中に始まった時の為に取っておく」と説明している。まるで保険のような存在のその黄色いシロップ、我が家の冷蔵庫には生姜やワサビのチューブの隣、同じエリアに佇んでいた。何度かお世話になったが、年中さんになるころにはもうお世話になることもなくなり処分した。このクループ、当院の外來待合室で誰かが「ケン」と咳をすると看護師のアンテナが反応し、一斉にクループ捜索が始まる。吸入しても呼吸困難が続くので、一刻も早く対応してあげたいのだ。吸入しても、シロップを飲んでも、ケンケン咳が治らない人は入院することになる。そんなクループを知って欲しくて、私は看護学校の試験問題にもクループ症候群を必ず問題に出す。「クループは、疾患名ではなく特定の呼吸症状の総称で、喉頭が感染により腫れ特徴的な咳(ジフテリア菌などの感染症からの咳)が出る」と覚えていてほしいのだ。「クリープ?」「クレープ?」患者さんのご家族だけではなく、看護学校の解答用紙にさえもそんな間違いが多発する。微笑みながら、それを今年も採点している。この通信を読む皆さんも、ケンケン咳?そんな咳知らない!という方もいるだろう。しかし「なんだ?!この咳、変な咳!?!」と思ったら必ず早めに受診して欲しい。



文責:池澤 千恵子